

2019年、「アプリエ」で、サロンビジネスの「元気」が始まります！

scoop #1 業界初の「色濃く透ける」3剤式が、お客様のサロンニーズをより高め、お客様単価アップをサポート！

ヘアカラーの1剤と2剤に“パウダーを入れる”業界初※の3剤式ヘアカラー。毛髪内の外周・内周部のメラニンの均一分解をサポートしながらメラニンを分解すると同時に染料の染色を高める仕上がり＝“色濃く透ける発色”をかなえます。



医薬部外品

PRO MASTER APRILIE



医薬部外品

業界初の技術で、各世代の「ニーズ」に応え、新たな市場を創造する高付加価値ヘアカラー、それが、「アプリエ」。



医薬部外品

1プロセスで、高透明度・高彩度な仕上がり

中強度領域においてもムラなく濁りのないつややかな仕上がり

白髪も黒髪も明るくバランスのよい仕上がり

“ハイ透明感”

“色質感”

大人の“ハイ透明感”

1色で2つの表情“ダブルフェイスカラー”光に当たると「軽やかな透け感」+当たらないときは「上品な色味とツヤ」

いま最も求められている“色濃く透ける”を、アプリエが先進の技術で実現！業界初の「3剤式」が画期的なシステムとして誕生。

アプリエ、5つの実力。

- ムラなく均一に染める、しかも1プロセスで。■3剤式が髪へのダメージとタイムコストを軽減。■透明感のある濁りのない色味を実現。
- 外国人風のグレイッシュな色と透明感。■つややかで、すべりような指通りと、うるおい感。

scoop #2 2019年、小川美容は「アプリエ」をしっかりと全力で応援します！

■だからこそ、小川美容は、「アプリエ」をしっかりと全力で応援するのです！

2018年、衝撃的デビューをした「アプリエ」。なにが衝撃的だったのか、それは、これまでのように、ダブルカラーをしなくても、外国人のような透明感のあるカラーリングを実現したこと。「アプリエ」誕生以前は、透明感のあるヘアカラーをするためには、先ず、ブリーチで髪を明るくしてから、さらにカラーを入れなければならないという、2システムが不可欠。「アプリエ」は、1システムに集約することで、その2度手間を省き、タイムコストを軽減することを可能にしました。しかも、施術が1システムであることと、ヘアケア成分の配合で、髪へのダメージもこれまで以上に軽減。いま最もニーズの高い「カートレンド」をお客様に安心して提案できることと、1システムという技術的な負担とタイムコストの軽減化は、厳しい環境下におかれているサロンビジネスを、しっかりとサポートしてくれるはずです。

■厳しいサロンの現状(美容センサス2018年上期・リクルートライフスタイル・ホットベッパビューティーアカデミー)

- ①5.07回→4.44回:過去6年(2013年→2018年)の年間利用回数は低下傾向
- ②47.9%→45.3%→49.7%:カットの次に多い、ヘアカラーの利用率(客単価の主要素)の低下傾向に(2014年→2016年)歯止めがかかって、2017年から上昇傾向。客単価アップのチャンス。
*ただし調査対象の年齢幅が、2014年=20~60歳、2016年=15~69歳と広がっている。
- ③6,679円→6,475円:2012年以降もサロンの客単価の低下傾向は続いている。*ピークは2006年
- ④13%→20.2%:美容(散髪・エステ)などを今後節約したいという女性は過去20年間で増加。
*ここ2年は横ばい。(博報堂生活総合研究所「生活定点」1998年~2018年)
- ⑤よく聞かれるお客様の声:ヘアカラーをすると「髪のダメージが心配」・ヘアカラーをするのなら「今より明るくしたい」
- ⑥アプリエなら!:顧客ニーズに的確に応えるアプリエなら、客単価の主要素である「ヘアカラー」利用率の向上が期待できます。しかも、1システムなので、技術的負担とタイムコストの軽減化がはかれます。

サロン様の“アプリエ”の実感！

今までに無かった色味！求めていた色！■ホーユーさんのスタジオで開発秘話を聞いてとても共感・納得■ブリーチ無しでダブルカラーを実現できる■サロン、お客様共にコスト減・時間短縮・ダメージ減■元の髪色に左右されないの、出来上がりが計算しやすい■色味が濃いので、秋冬の深く、濃い色味が実現できる■CRは、他に無い、ダメージの少ない脱染剤。店に一つあれば安心■褪色の仕方がきれいなので、1か月後に再来された時もきれいと思える■「良い色」と褒められることがほんとに多い。■自然色としての黒髪では無く、黒染めではない、カラーしたきれいな黒髪・暗髪を実現できる

